

ご参考 トピックス

■2020年2月1日、創立70周年を迎えることができました

当社は、2020年2月1日をもちまして記念すべき創立70周年を迎えました。

当社は、1950年2月1日に資本金600万円、従業員200名余で、ノーベルブランドの乾電池の製造販売を行なう会社として静岡県湖西市に創業しました。その後、乾電池で培った粉体技術を応用して、電子部品の分野に進出し、電池事業と電子事業の2つの事業を軸に事業領域を広げてまいりました。

今日では、電池事業におきましては、繰り返し充電でき環境にも優しいニッケル水素電池、ガスメータなどに搭載されているリチウム電池、高品質なアルカリ乾電池など、市販用から工業用と多くの生活シーンでご利用いただいております。電子事業につきましては、産業用機器、自動車、通信機器、サーバ向けなど様々な分野でご利用いただいております。

この70周年という節目の年であります2020年は、昨年10月に発表した中期事業計画「R1」のスタート年度であります。

次の80周年に向け、「R1」と同時に発表したFDKグループ戦略Framework「10年の計」で定めたVisionと10年後のあるべき姿の実現に向けて引き続き取り組んでまいります。

FDK Corporation



70th Anniversary

当社70周年記念ロゴ

4月 >>> 5月 >>> 6月 >>> 7月 >>> 8月 >>> 9月 >>> 10月 >>> 11月 >>> 12月 >>> 1月 >>> 2月 >>> 3月

■FUJITSUアルカリ乾電池「Premium S」 “備えるパック”を3月に発売

当社は、FUJITSUアルカリ乾電池「Premium S」の防災備蓄用電池セット“備えるパック”を2020年3月より発売いたしました。

近年、東日本大震災、熊本地震や北海道胆振東部地震、西日本豪雨、長野や東北・関東地方に甚大な被害をもたらした台風19号などの災害が相次ぎ、当社としては被災地へ乾電池や懐中電灯の提供、商品供給の迅速化などのご支援をしておりますが、必要とされる方へ十分に行き届かなかった地域もありました。

“備えるパック”は、大電流から小電流まで幅広いレンジで高いパフォーマンスと信頼性を発揮する、FUJITSUアルカリ乾電池「Premium S」の単1形、単3形、単4形をセットにした商品です。一般的な懐中電灯で使われる単1形から携帯ラジオなどで使われる単3・4形までが1つのセットになっており、もしもの時に電池でお困りになることが無いよう、備蓄していただくきっかけになれば、という想いから“備えるパック”を発売いたしました。



FUJITSUアルカリ乾電池「Premium S」“備えるパック”

■ニッケル水素電池12V電池パック用充電器 「FIC10M-FDK01」を発売

当社は、当社製ニッケル水素電池の充電器として、12V電池パック用充電器「FIC10M-FDK01」を製品ラインアップに新たに加え、2020年4月より発売いたしました。

ニッケル水素電池は、家電製品やモビリティ製品（電動車いすなど）、電源バックアップ製品、車載アクセサリ製品、社会インフラ製品（蓄電）などに幅広く使用されており、当社では、2019年から24V電池パック用充電器「FIC20M-FDK01」を販売しており、主にモータ駆動用途向けの電池パック用充電器として、ご採用いただいております。

お客様からのご要望にもとづき、新たに12V電池パック用充電器「FIC10M-FDK01」を開発いたしました。

充電器の製品ラインアップ拡充に加え、電池パックと充電器のセットでの提供など、お客様の用途に最適なソリューションを今後も提案してまいります。



ニッケル水素電池12V電池パック用充電器
「FIC10M-FDK01」